

本リリースは、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに配布しています

News Release

平成 27 年 1 月 26 日
N I T E (ナ イ ト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構

電源プラグ・コード及び配線器具による 事故の防止について（注意喚起）

NITE（ナイト）[独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：安井至、本所：東京都渋谷区西原] は、平成 27 年 1 月 29 日（木）に本所ナイトスクエアにおいて、「電源プラグ・コード及び配線器具による事故の防止（注意喚起）」に係る記者説明会を開催します。

1. 電源プラグ・コード及び配線器具による事故^{※1}は、暖房器具など消費電力が大きい製品を使用する機会が多い冬場に多く発生しています。
NITE に寄せられた製品事故情報のうち、これらの事故は、平成 21 年度～平成 25 年度の 5 年間で合計 1,003 件（死亡事故 14 件、重傷事故 7 件、軽傷事故 88 件、拡大被害 491 件、製品破損 401 件、ほか 2 件）ありました。
2. このうち、使用者の誤使用や不注意等の使い方に関わる事故は、353 件発生しています。事故の発生状況を分析すると、「電源コードに過度の繰り返しの引っ張りや屈曲が加わったため断線・ショート」「電源プラグ刃にほこりや水分が付着したためトラッキング現象が生じた」等の事故が多く発生しています。
3. 電源プラグ・コード及び配線器具は、電気製品に電力を供給する重要な役割を担う部分ですが、見た目での危険を認識しづらく、誤った取扱いを続けることによって、事故へと至るおそれがあります。特に、これらの事故は、異常発熱や発火を伴うものが多く、火災へと至るおそれがあるため注意が必要です。
製品を正しく使用していただき、事故を未然に防止していただくため、注意喚起を行うこととしました（詳細は次ページをご参照ください）。

(※) ヘアドライヤーや電気ストーブ等、電気製品の電源プラグ・コード類及びテーブルタップや延長コード、コンセント等の配線器具による事故を含む。ただし、壁コンセントより内側の屋内配線での事故は含まない。

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 大福 敏彦
担当者 池谷、西澤、長田

- 記者説明会前日及び当日
電話：03-3481-6566 FAX：03-3481-1870
- 記者説明会前々日まで及び翌日以降
電話：06-6942-1113 FAX：06-6946-7280

1. 記者説明会開催概要

日 時：平成 27 年 1 月 29 日（木） 10:00～（開場 9:00～）

会 場：ナイトスクエア（東京都渋谷区西原 2-49-10 NITE 1 階）

※ 参加を希望される方は、平成 27 年 1 月 28 日（水） 18:00 までに、「お問い合わせ先担当者」へご連絡ください。会場準備のために必要ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。



[電車でお越しの場合]

- 京王新線「幡ヶ谷」駅から徒歩約 10 分
- 小田急線・東京メトロ千代田線
「代々木上原」駅から徒歩約 15 分

2. ご説明する内容

NITE に通知された電源プラグ・コード及び配線器具による事故について、事故の発生状況や傾向、事故事例、事故を防止するためのポイント等について、再現実験映像を交えてご紹介いたします。

また、当日は事故の再現実験映像、静止画を収録した DVD を配布いたします。

(図) (再現実験) 電源プラグのトラッキング現象



3. 当日入館時のご注意

NITE 本所（東京都渋谷区西原）では、入館管理システムとして、セキュリティゲートを導入しております。入退館の際は、受付にて発行する入館許可証が必要となりますので、お手数おかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

入館時：受付で外来者用入館許可証をお渡ししますので、セキュリティゲートの読み取り部分にかざして入館してください。

退館時：入館許可証を受付に返却してください。

※ 庁舎内では、入館許可証を首からお下げください